

ADL支援ソフト／高齢者建築Ver. 5 バージョンアップ新機能・拡張機能

Windows7 にいち早く対応し、表示スピードの向上、基本システムの拡張、システム操作の向上およびコマンド機能の大幅な拡張を行っています。以下に特徴的な機能を紹介します。

旧バージョンとの互換性

- ・旧バージョンで作成した図面データ、部品データはそのまま使用できます。
- ・旧バージョンの操作方法と設定環境を継承しています。

最新OSの Windows7 に対応

- ・Ver. 5は、Windows7, Vista, XP, 2000 で動作します。

システム表示のスピードアップ

画面表示速度の向上

- ・画面再作画、拡大・縮小、移動などの画面表示速度を向上しています。

図形データの枠表示による高速表示

- ・画像データなどを一時的に枠で表示して画面表示速度を向上しています。
- ・枠表示した文字・画像・部品データを部分的に確認表示できます。

作業領域画面の分割設定と直接切り替え表示(パニング)

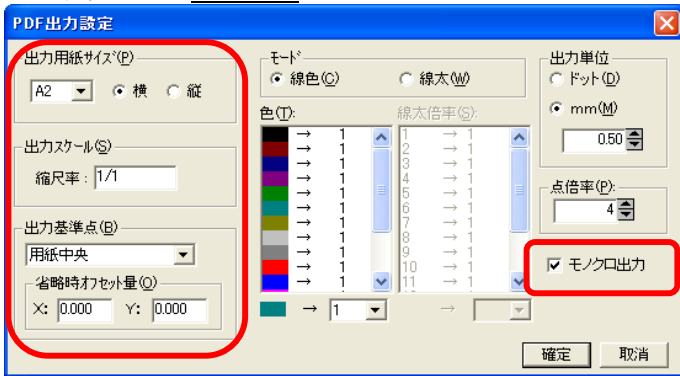
- ・縦横の分割数または指定した領域で作業領域画面を分割設定できます。
- ・設定した作業領域画面に直接作業領域画面に切り替えできます。

JPEG/TIFFデータ対応

- ・JPEG/TIFF形式の写真・画像を貼り付けできます。

図面のPDF変換機能拡張

- ・モノクロ、カラーのどちらでもPDF変換できます。
- ・変換する用紙サイズに合わせて自動倍率変換してPDF変換できます。
- ・PDF変換する図面範囲を指定できます。



建築図作図機能拡張

同一長さ平行通り芯機能追加

- ・選択した線分と同一長さの平行通り芯を作図できます。
- ・平行通り芯は、間隔をTABキーで繰返し入力できます。

自動通り芯番号・組立基準線機能追加

- ・通り芯番号を連続記入すると、番号を自動加算して記入できます。
- ・通り芯番号と同時に、組立基準線(主・補助)を記入できます。

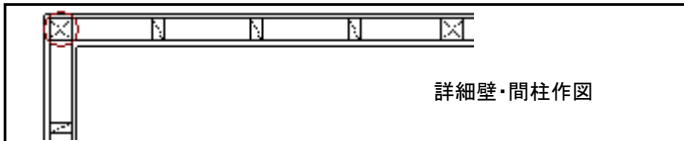


自動包絡壁の作図機能追加

- ・平行壁で、壁を作図すると同時に包絡できます。
- ・指定した範囲内の壁・建具を、包絡したまま移動できます。

間柱の作図機能追加

- ・間柱や通し柱などを作図できます。

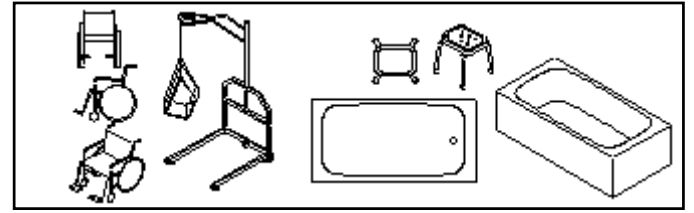


補助線(下書き線)機能追加

- ・十字、水平、垂直、2点など様々な方法で印刷されない補助線(下書き線)を作図できます。補助線だけを削除や表示・非表示切替えます。

平面・立面・立体部品追加

- ・リフト、車椅子、設備機器などの部品を、約1,000点提供します。



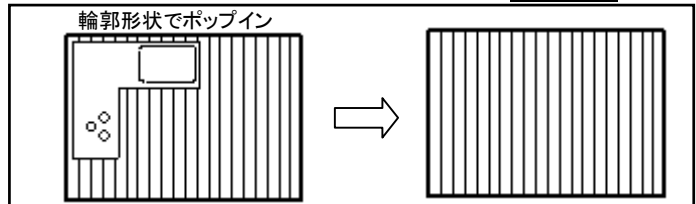
輪郭形状部品(グループ図形)のポップイン(陰線)配置追加

輪郭形状部品の登録とポップイン配置追加

- ・表示しない輪郭形状データを登録できます。
- ・部品を配置すると同時に重なる図形を部品の輪郭形状で切り取ります。
- ・領域内にある部品と重なる図形をすべて部品の輪郭形状で切り取ります。

ポップアウト削除・移動機能追加

- ・輪郭形状でポップイン配置した部品を削除すると、陰線図形を復元します。



部品配置機能拡張

- ・領域配置で、指定領域に対する倍率で余白を加味して配置できます。
- ・部品やローカル部品などを仮配置し基準点をつかみなおして配置できます。

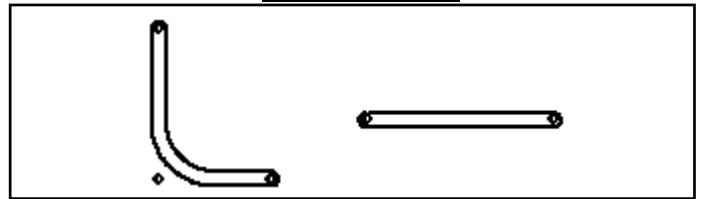
図形作図機能拡張

線分、平行線、対角線、十字線などの作図追加

- ・指定した2点の2倍の線分を作図できます。
- ・選択した図形の端点に矢印形状を作図できます。
- ・正三角形・二等辺三角形・直角三角形を作図できます。
- ・平行線や等分割線で、図形属性または選択図形属性で作図できます。
- ・対角指定や円選択で、対角線・十字線・ひし形などを作図できます。

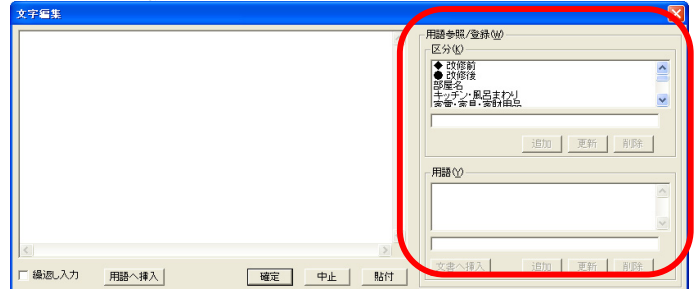
巾線(2本線)の作図追加

- ・指定した両側の間隔または中心振分けで巾線(2本の線)を作図できます。
- ・両側の間隔または中心振分けで円弧巾線(2本の円弧)を作図できます。
- ・巾線の始点側・終点側を、線または半円で閉じることができます。



注記(文字列)記入・注記編集機能拡張

- ・文書作成、注記編集で入力した文字記入と同時に用語登録できます。
- ・注記記入、引出線付き注記などで登録した用語を参照して記入できます。
- ・枠内注記で、領域と余白を指定して均等に注記を記入できます。



寸法線編集(修正)機能拡張

- ・長さ寸法に寸法線を追加挿入できます。
- ・選択した寸法補助線の長さを変更できます。

コピー、移動などの図形の編集機能拡張

- ・図形の移動／コピーコマンドで、移動先／コピー先を1回で終了できます。
- ・平行コピーで、コピーの途中でコピー元の点を変更できます。
- ・反転移動／反転コピーで、反転軸を図形選択できます。
- ・指定した範囲で切り取った図形を移動できます。
- ・選択した図形を、縦横の数と距離を指定して配列コピーできます。
- ・別図面を自動的に開き、選択した図形を別図面にコピーできます。

自動面取り・角(R)取り機能追加

- ・1図形を選択するだけで、構成する点がつながる複数の連結(つながり)図形を選択し、コーナー部で角取り、面取りできます。

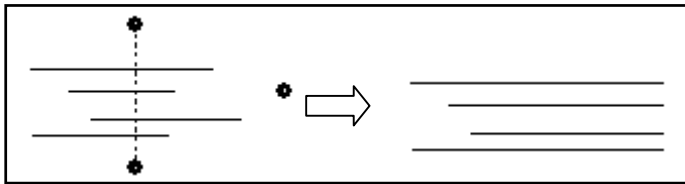
つながり図形の編集機能拡張

- ・1図形を選択するだけで、構成する点がつながる複数の連結(つながり)図形の削除、属性変更、オフセットコピーできます。

図形の自動伸縮・切り取り・分割機能拡張

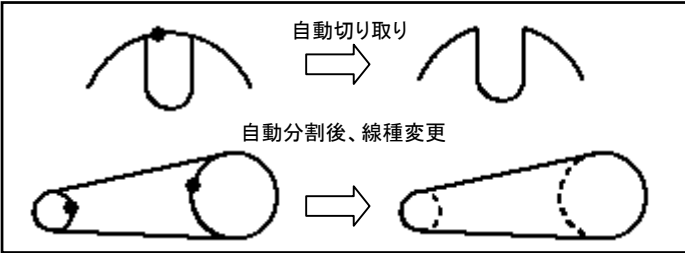
複数線分自動伸縮(串刺しトリミング)追加

- ・交差(串刺し)図形選択で複数の線分をまとめて伸縮できます。



自動区間切り取り・分割機能追加

- ・境界線調整で、交差図形(串刺し)選択で複数図形を同時に、自動切り取り・自動分割できます。
- ・境界線調整で、円・円弧を自動切り取りまたは自動分割できます。
- ・変更で、領域または点列枠で図形を分割し、図形属性を変更できます。



円半径・線分長さ変更による倍率図形変形追加

- ・円の半径・線分の長さを変更して、図形を倍率変更できます。

DWG/DXFデータ・電子カタログ互換機能拡張

最新の AutoCAD2010形式に対応しています。

DWG/DXFファイルインポート変換機能追加

- ・文字列変換で、UNICODEに対応しています。
- ・ペーパー空間だけに描かれているデータをインポートできます。
- ・DWG/DXF どちらでも指定できるようにファイルの種類を追加しています。

DWG/DXFファイルエクスポート変換機能追加

- ・画像データをエクスポートできます。
- ・線の太さを指定してエクスポートできます。

基本システムの拡張

システム全般

- ・全角モードでもスペースキーで、コマンドを繰り返します。
- ・実数の常駐ダイアログで、計算式を使えるようにします。
- ・キーボードから座標を指定するときのカンマの代わりに「.」で指定できます。
- ・バックアップファイルがあるとき、開くダイアログを表示します。
- ・異なる図面サイズの図面を一括で連続印刷できます。
- ・線分／折線／引出線の構成点移動で角度補正に従います。

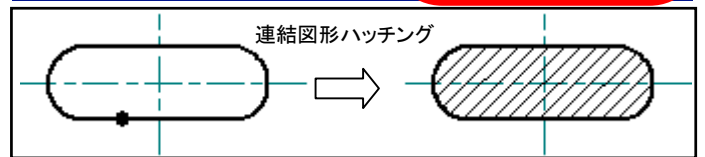
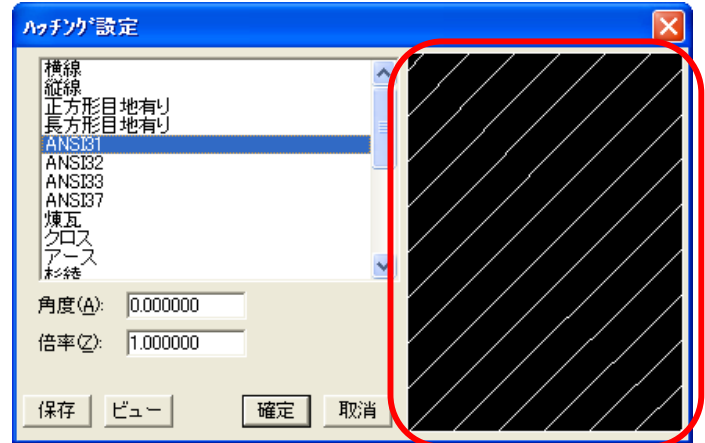
交差(串刺し)図形選択による図形選択方法の追加

- ・2点または複数点で指定した点に交差する図形を選択できます。
- ・図形コピー、移動、削除、変更、線延長など領域／点列／要素選択で行っていたすべてのコマンドに交差(串刺し)図形選択方法が加わります。



連結(つながり)図形選択による図形選択方法の追加

- ・1図形を選択するだけで、構成する点がつながる複数の連結(つながり)図形を選択できます。
- ・選択ハッチング、選択面積計測など一筆書き選択／要素個別選択で行っていたすべてのコマンドに連結(つながり)図形選択方法が加わります。



図形要素種別での表示非表示を追加

- ・線色・線種や線分・円などの図形要素種別で画面表示非表示できます。

画層(レイヤー)の削除・画層図形の確認機能を追加

- ・画層ビュー画面で、表示・編集・出力状態を設定できます。
- ・指定した画層の図形を、一時的に別の色で表示し確認できます。

新規図面枠開く機能追加

- ・指定した用紙サイズ、縮尺率で、自動変換して図面枠を開けます。

システム操作の向上

点列指定での最終点自動取得による操作向上

- ・Enterキーで最終点を自動取得(点列の始点位置と結び)できます。
- ・領域ハッチング、領域ペイント、点列面積計測など点列指定するすべてのコマンドに最終点自動取得が加わります。

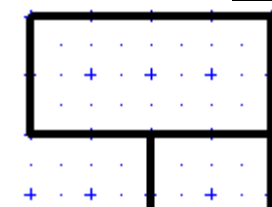


部品ビューから直接開く、文字表示による見易さ向上

- ・部品ビュー表示ダイアログから直接部品を配置します。
- ・部品ビュー表示ダイアログで、文字を表示します。

グリッド点見易さ向上

- ・グリッド点を一定間隔で+表示して見やすくしています。



自動スナップ、点スナップ操作向上

- ・絶対／相対原点、基点(仮想原点)、用紙中央点に点スナップできます。
- ・座標点指示によるトラッキングスナップができます。

図形候補選択操作向上

- ・図形選択時、候補選択をするか否かを指定できます。

一筆書き、連結図形選択時編集不可画層図形の除外

- ・一筆・連結図形選択時、編集不可画層図形を選択対象から除外します。
- ・選択ハッチング、選択面積計測など一筆書き選択／連結図形選択を行うすべてのコマンドに有効になります。

ステータス操作向上

- ・作図する図形の色・線種・画層などを確定ボタンで確定できます。